

ホウライ株式会社

2020年9月期 決算説明資料

(2019年10月1日 ~ 2020年9月30日)



目次 ~ CONTENTS



- 1. 2020年9月期 決算概要 ……P1～6
- 2. 2021年9月期 業績予想等 ……P7～8
- お問い合わせ先 ……巻末



1

千本松牧場

本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため 実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1-1 2020年9月期 経営成績

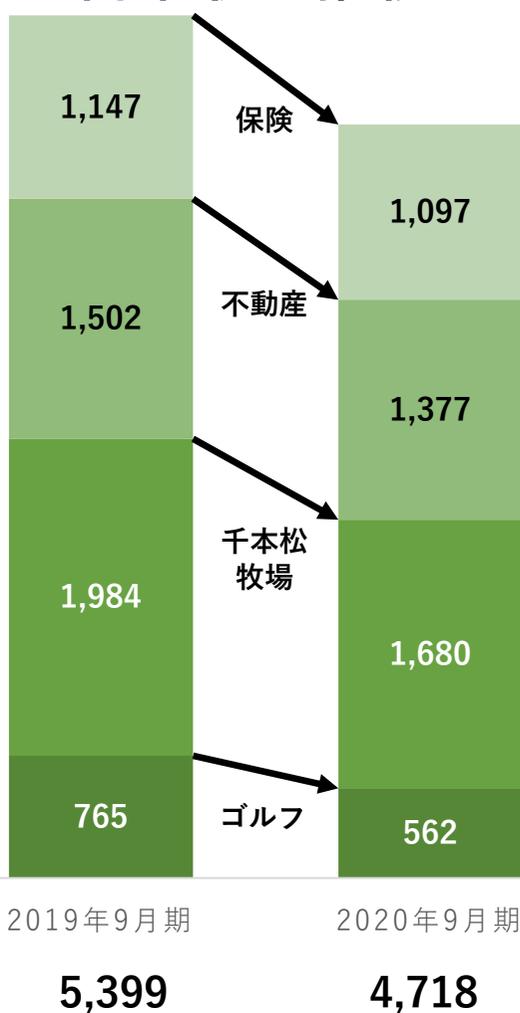
(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

損益計算書より	2019/9期	2020/9期		主な要因
			前期比	
営業収益	5,399	4,718	△ 680	全事業が前期比減収
営業原価	4,571	4,209	△ 362	保険は増加、他の3事業は減少
営業総利益	827	509	△ 318	不動産は増益、他の3事業は減益
一般管理費	667	653	△ 13	
営業利益	160	△ 143	△ 304	
会員権消却益	158	236	78	市場からのゴルフ会員権買取りが増加
経常利益	361	181	△ 180	
特別利益	5,324	2,998	△ 2,326	前期に計上した銀座ホウライビル売却益がなくなり、代替資産購入に伴う圧縮未決算特別勘定戻入額等を計上
特別損失	5,036	3,008	△ 2,027	前期に計上した銀座ホウライビル売却に伴う圧縮未決算特別勘定への繰入等がなくなり、代替資産購入に伴う固定資産圧縮損を計上
当期純利益	302	170	△ 132	

1-2 2020年9月期 セグメント別営業収益

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

営業収益推移



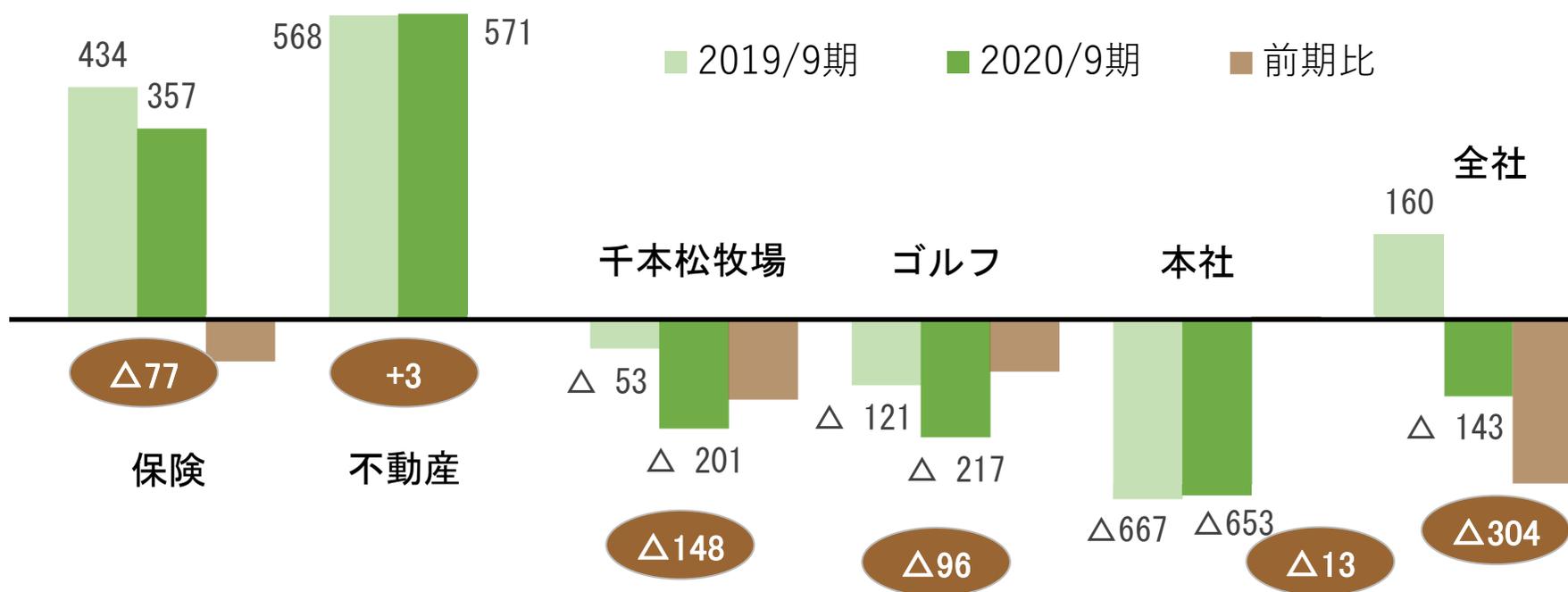
	前期比	
保険	△50	生命保険分野：商品見直し影響で減収 損害保険分野：既存契約更改順調で増収
不動産	△124	入居率は安定推移、新規賃貸レジデンス2件取得するも、前期に譲渡した銀座ホウライビルと、建物一括賃貸借契約を解約した新宿ホウライビルの賃料収入の減少を主因に減収
千本松牧場	△303	直販サービス部門：夏季にかけて徐々に回復基調も緊急事態宣言発令後の休業や時間短縮営業等で大幅減収 営業推進部門：地元量販店等への乳製品販売増で増収 酪農部門：生乳販売量増加が寄与して増収
ゴルフ	△202	4月以降のコロナウイルス感染症拡大に伴うご予約数の大幅減少に対し、新しいプレースタイル導入等でご来場者数は8月には前期並みにまで回復するも、通期では前期を大きく下回り、営業収益は減収
全社計	△680	

1-3 2020年9月期 セグメント別営業利益

前期比

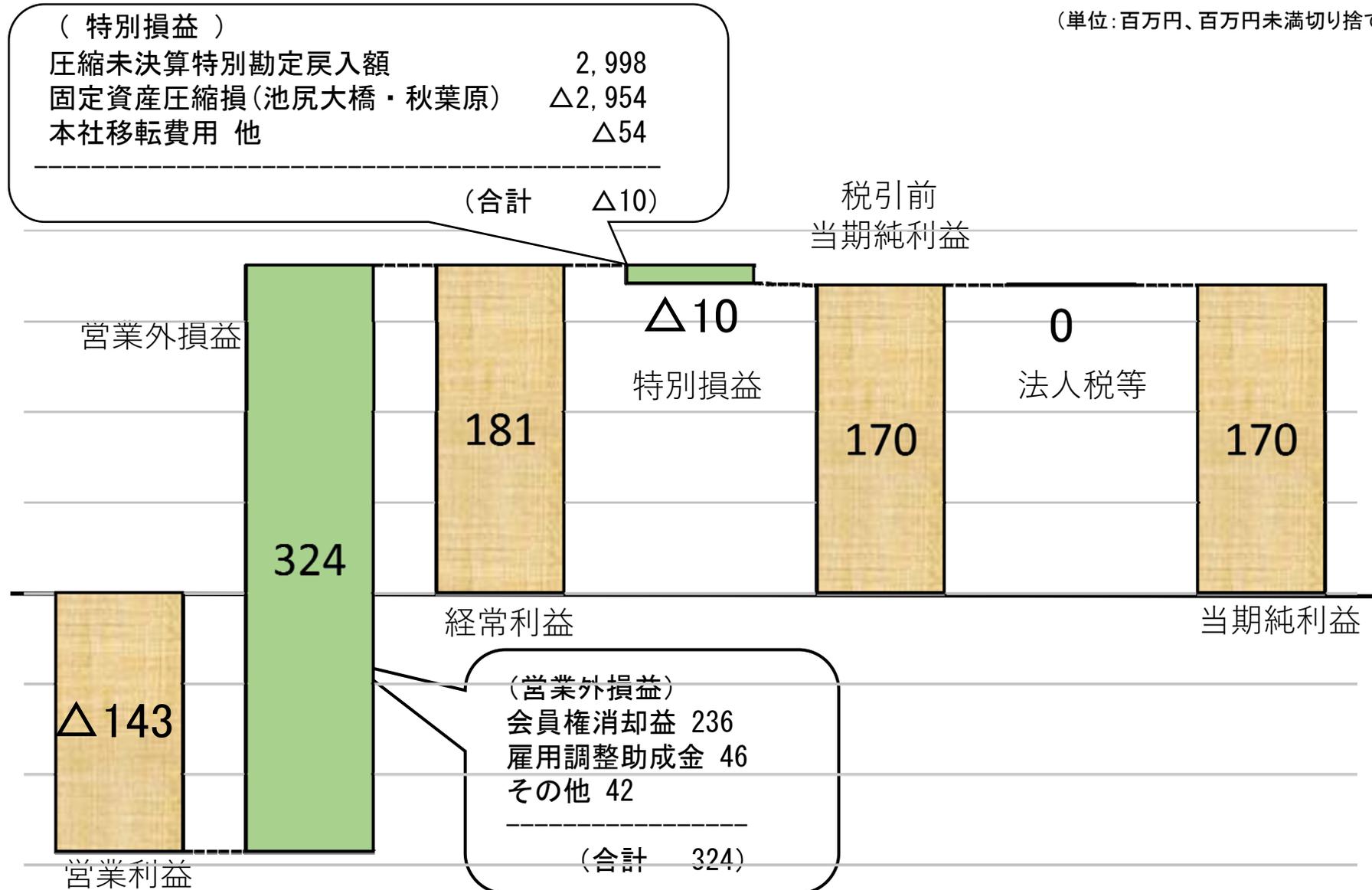
(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

保険	△77	減収に加え、営業体制強化のための人件費増で減益
不動産	+3	新宿ホウライビルの賃借料減少や銀座ホウライビル関連経費減少で増益
千本松牧場	△148	売上原価と人件費等が減少したが、減収影響が大きく減益
ゴルフ	△96	人件費や支払手数料等の経費が減少したが、減収影響が大きく減益
本社等一般管理費	△13	前期計上した銀座ホウライビル譲渡に伴う租税公課がなくなり減少
全社	△304	



1-4 2020年9月期 経常利益・当期純利益

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



1-5 2020年9月期 財政状態

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

貸借対照表より	2019/9 期末	2020/9 期末		主な要因
			前期比	
資産合計	20,606	19,202	△ 1,404	
流動資産	7,610	4,384	△ 3,226	
現金及び預金	6,952	3,751	△ 3,200	営業CF△338、投資CF△5,146、財務CF+2,391、 保険会社勘定△107 (注)CFはキャッシュ・フロー
固定資産	12,996	14,818	1,821	有形・無形固定資産1,875、投資その他の資産△53
負債合計	12,758	11,296	△ 1,461	
流動負債	4,338	945	△ 3,393	
圧縮未決算特別勘定	2,998	—	△ 2,998	銀座ビル代替資産取得に備えた圧縮見込額の戻入等
固定負債	8,419	10,351	1,931	
長期預り保証金	7,943	7,050	△ 893	主にゴルフ会員権買取・一部返還により減少
長期借入金	—	2,900	2,900	固定資産取得に伴う長期借入金増加
純資産合計	7,848	7,905	57	当期純利益増、配当支払、評価差額金減
自己資本比率	38.1%	41.2%	3.1%	

1-6 2020年9月期 キャッシュフローの状況

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

キャッシュ・フロー 計算書より	2019年 9月期	2020年 9月期	前期比	主な要因	
				項目名	前期比
営業活動による キャッシュ・フロー	299	△ 338	△ 637	営業利益	△ 304
				減価償却費	△ 13
				法人税等の支払額	△ 292
投資活動による キャッシュ・フロー	2,984	△ 5,146	△ 8,130	有形固定資産売却による収入	△ 5,177
				有形・無形固定資産取得による支出	△ 2,959
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 275	2,391	2,666	入会預り保証金の返還による支出	△ 330
				長期借入による収入	3,000
現金及び 現金同等物の増減額	3,008	△ 3,093	△ 6,101	-	
現金及び 現金同等物の期末残高	6,192	3,098	△ 3,093	-	

2-1 2021年9月期の業績予想

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

	2020/9期 実績	2021/9期 業績予想	前年比
営業収益	4,718	4,700	△18
営業利益	△143	100	+243
経常利益	181	270	+89
当期純利益	170	190	+20



2-2 今後の見通し(事業別施策)

(主要施策による共通認識)

- ①様々な事業環境の変化を踏まえた態勢整備、ビジネスチャンスへの変換
- ②お客様目線の徹底に立ち返った収益構造改革の着実な実行
- ③経費構造改革の聖域なき推進、④「質の高いお客様基盤」の有効活用とさらなる拡充
- ⑤未来に向けた持続的発展を目指した「地球・人間・社会の調和と共生」への取り組み推進により、経営基盤の強化と持続的成長を実現し「企業価値の向上」を目指してまいります。

【 保険事業 】

- ・お客様にとって最適ナリスクソリューションをサポートする総合提案力の向上
- ・高い業務品質の実現と業務の効率化・迅速化
- ・お客様の信頼をベースとした取引拡大による持続的成長の実現



【 不動産事業 】

- ・適切な修繕・更新投資の実施によるビルグレードの維持・向上(利便性・快適性・安心安全)
- ・環境保全に配慮したサステナブルな賃貸不動産の運営推進
- ・優良資産の取得並びに優良資産への入替による所有資産ポートフォリオ再構築



【 千本松牧場 】

- ・酪農・自社工場の効率化推進、販売戦略・チャネル等の見直し
- ・お客様に製造工程を見ていただくパイロットファームの新設等施設・サービスの改廃
- ・『自然との共生』に基づく環境対応
 - ・循環型酪農の推進
 - ・土・牧草づくりへのこだわり
 - ・広大な森林の適切な管理



【 ゴルフ事業 】

- ・お客様目線でのサービス品質の向上
- ・両コースのコンセプトの明確化
- ・自然環境に配慮した設備・薬剤等の利用推進
- ・ゴルフを介した健康維持・増進、余暇の充実等への貢献



＜お問い合わせ先＞

ホウライ株式会社 財務企画部

T E L 03-6810-8117

ホームページ <http://www.horai-kk.co.jp/>

